

2021 年度第 3 回支部集会【関東支部】開催報告 「〈やさしい日本語〉と日本語教育」

主催：公益社団法人日本語教育学会

開催日：2021 年 8 月 29 日(日) 会場：オンライン (Zoom)

参加者：179 名 (会員 116 名・一般 63 名)

関東支部集会「〈やさしい日本語〉と日本語教育」は、8 月 29 日 (日) にオンライン (Zoom) で開催されました。当日は、参加者 179 名 (会員 116 名・一般 63 名) と非常に多くの方にご参加いただきました。規模の大きい集会となりましたが、交流ひろば、柳田直美氏による講演・ワークショップ、川村よし子氏による講演を通し、ブレイクアウトルームを用いたグループワーク等を各所に取り入れ、活発な意見交換が行われました。

交流ひろばでは、対話促進ツール「クロスロードゲーム」についての 1 件の出展があり、活発な意見交換がなされました。

講演・ワークショップでは、一橋大学国際教育交流センターの柳田直美氏をお迎えし、「〈やさしい日本語〉の使い手を増やす—一般市民向けやさしい日本語ワークショップの実践—」と題してお話しいただきました。ご自身が行っていらっしゃる自治体職員対象の「やさしい日本語研修」の事例を通し、どのような点に気を配り研修を行っていらっしゃるか、日本語教育関係以外の方に理解を進めてもらうためにどのような工夫をされているかを伺うことができました。また、自治体職員の方が、外国人住民の方の窓口対応をしているビデオを見ながら評価活動を行い、それぞれの評価を持ち寄ってグループで話し合うという活動も行われました。2 時間半という時間を感じさせない充実した講演・ワークショップとなりました。

川村よし子氏 (元東京国際大学) による講演では、「〈やさしい日本語〉とリーディング・チュウ太」と題し、読解学習支援システム『リーディング・チュウ太』(<https://chuta.cegloc.tsukuba.ac.jp/>) と『チュウ太のやさしくな—れ』(<http://yasashiku.chuta.jp/>) についてご紹介いただきました。リーディング・チュウ太の基本的な機能の紹介から、実際使用されている「ワクチン接種に関するお知らせ」を用いた実演やグループワークを含む充実した内容で、初めてツールを使うという人から実際に使用している人に至るまで、すぐに活用できる内容を学ぶことができました。

事後アンケートにはたくさんのコメントが寄せられました。関東在住の方が約 40%、それ以外の地域の方が約 60% (海外在住約 3%を含む) 参加してください、今後もオンラインでの開催を希望する声が多く寄せられました。また、95%以上の方が今回参加された理由の一つとして「プログラムの内容」を挙げていらっしゃる、今回のテーマである〈やさしい日本語〉について多くの方が関心を持っていることがわかりました。今後の開催テーマのご希望等もおよせいただきましたので、開催方法・日程等ともあわせ、来年度の開催に向けて検討していきたいと考えております。

この場を借りて、本集会にご参加くださった皆様、そしてご協力くださった関係者の皆さまに心よりお礼申し上げます。

(報告者 支部活動委員：世良時子、田川恭識、井上里鶴、國澤里美
運営協力員：金庭久美子、船橋瑞貴)